

# 開催ご案内と参加者募集

## 第10回 飼料用米普及のためのシンポジウム2024

開催：2024年3月25日（月）11時開場

開催形式は、実集会とZOOMのハイブリッドで開催します。

資料展示：ロビー 11:00~14:00

シンポジウム：開始 12:50~ 16:30 閉会

会場：東京大学 弥生講堂／一条ホール、ロビー

東京都文京区弥生1-1-1

対象：行政・自治体、コメ生産者、畜産生産者、流通事業者、農業団体、  
飼料製造/販売事業者、物流事業者、消費者団体、研究・教育・学生関係者、  
報道関係者 等

参加費：無料

主催：一般社団法人 日本飼料用米振興協会

参加申込み：[postmaster@j-fra.or.jp](mailto:postmaster@j-fra.or.jp)、[sympo20240325@j-fra.or.jp](mailto:sympo20240325@j-fra.or.jp)

◆氏名・組織名・所属・役職・メール／電話 を記入してください。

| 参加申込書 ( <a href="mailto:postmaster@j-fra.or.jp">postmaster@j-fra.or.jp</a> ) |           |
|--|-----------|
| 氏名   |           |
| 組織名  |           |
| 所属   |           |
| 役職   |           |
| メール／電話   |           |
| 報道機関、フリーライターも含む  | 報道媒体名 ( ) |

## 開催趣旨・テーマ

食料自給率を高める努力を積み重ねましょう！

世界・日本の食糧、農畜産事業がこれまでにないような重大な危機を迎えています。

今、今だからこそ、これらの困難を克服するために、皆さんと一緒に情報を出し合い、共有しましょう。

飼料用米の活用で得られた教訓を今後の一層の発展のために活かそう！！

## プログラム（敬称を略しております）

開会のあいさつ 一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事長 海老澤恵子

連帯の挨拶 日本生活協同組合連合会 代表理事事業担当専務 藤井 喜継

話題提供者

①「日本の食料自給率の実態と課題について」

東京大学大学院農学部 教授 鈴木 宣弘

②「飼料用米年間 5000 トン養豚事業の取組みと今後の課題」

有限会社 ブライトピック千葉 取締役常務 石井 俊裕

③「飼料用米圃場視察会、鶏肉・採卵事業の推進と課題」

株式会社秋川牧園 生産部 次長、ゆめファーム取締役農場長 村田 洋

④「生協における産直鶏卵の取組みと課題」

東都生活協同組合 事業本部商品部 食品第1グループ 商務 渡辺 彩香

⑤「飼料用米に関する取組み、成果と課題、政策アピール」

一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事 信岡 誠治

⑥「意見交換」（質疑応答・話題提供者と会場参加者）信岡理事が司会進行

⑦「閉会のまとめ」 一般社団法人日本飼料用米振興協会 副理事長 加藤 好一

**一般社団法人 日本飼料用米振興協会**